

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第459回 理事会議事録

日時 平成26年6月19日(木) 13:30～16:30

場所 静岡県測量設計業協会会議室

出席者(理事) 杉山 博、大鐘祥太郎、森崎祐治、藤山義修、鈴木達美
亀谷寧一、木俣清一、遠藤喜徳、近藤拓己、桑原 篤
(監事) 吉田英司

理事10名全員が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議長 定款第31条第1項の規定により、杉山博会長が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題1. 西伊豆町との災害協定について

桑原事務局長の説明後、審議した結果、理事会は了承した。

議題2. 不動産調査報告書作成システム完成について

亀谷技術委員長が、技術委員会で検証した結果、システムの完成を確認できたので、成果品を受領することを説明した。審議した結果、会員への配布方法については、技術委員会で検討することを理事会は了承した。

議題3. 建産連の委員会委員の推薦について

桑原事務局長の説明後、審議した結果、大鐘副会長を構造改善対策委員会委員に推薦することを理事会は了承した。

報告

1. 中部地方整備局との緊急時連絡体制について

桑原事務局長が報告した。事務局から3支部長に緊急時連絡体制ファイルを送ることにした。

2. 公共測量及び地理空間情報説明会

開催されることを桑原事務局長が報告した。

3. 第1回静測協との懇談会(災害査定ICTを活用した実証実験、

熊本測協との災害協定、災害復旧事業研修会)

災害査定におけるICT活用の仕様と見積りへの協力を県から依頼されたことについて、杉山会長が報告した。理事会で検討したところ、技術委員会が取り組むことになった。

熊本測協との災害協定締結は、7月31日に県庁で行われることを桑原事務局長が報告した。

災害復旧事業研修会が7月30日に開催されることを桑原事務局長が報告した。理事会で検討したところ、静測協と県建設コンサルタント協会が共催すること、測量系CPDは静測協が、建設系CPDは県建設コンサルタント協会が申請することとした。

4. 県建設副産物対策連絡協議会実務担当者会議開催

実務担当者として、桑原事務局長が出席することを報告した。

5. 地籍アドバイザーの登録について

静測協が推薦した方のうち2名が登録されたことを、桑原事務局長が報告した。

6. 熱海土木の緊急連絡先について

桑原事務局長が報告した。理事会で検討した結果、第1順位者と第2順位者を入れ替えることになった。

7. 磐田市との災害協定締結式について

7月24日の締結式について、桑原事務局長が報告した。また、事務局から会長・3支部長に、市町災害協定担当部局一覧ファイルを送ることになった。

8. 平成26年度全測連定時総会

総会資料について、桑原事務局長が説明した。出席した杉山会長が、総会について報告した。

9. 全測連中部地区協議会第1回役員会（新旧役員会）

当日配布された資料を桑原事務局長が説明した。また、杉山会長は役員選考経緯について説明した。

10. 平成26年度建産連定時総会

会長代理で出席した桑原事務局長が報告した。

11. 「測量の日」中部地区記念行事記念講演会

桑原事務局長が報告した。

12. 「測量の日」関連行事の「地図教室」開催について

浜松市の2小学校で開催されることを桑原事務局長が報告した。また、初生小学校に挨拶に行ったことを木俣広報・経営改善委員長が報告した。

13. 静測協創立40周年事業について

5月13日に開催された記念式典と祝賀会の会計・出席者について、桑原事務局長が報告した。

14. 土木積算S・E選定講習会開催について

開催日について、桑原事務局長が報告した。

15. 事務職員採用について

杉山会長と大鐘副会長による面接の結果、事務職員の採用が決定したことを桑原事務局長が報告した。

16. その他

毎年度、県建設技術監理センターで開催されている土木技術職員研修への講師派遣会社については、技術委員会で検討することとした。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長及び監事が記名押印する。

平成26年6月19日

会 長 杉 山 博 ⑩

監 事 吉 田 英 司 ⑩